

報告提出日 2019年7月16日

第三回中間報告

報告期間 2019年4月18日～12月18日

基本情報

2018-19年度地区補助金奨学生 吉本文香

派遣ホストクラブ/カウンセラー: 広島南ロータリークラブ/ 山内恭輔 氏

受入ホストクラブ/カウンセラー: Rotary Club of Abbeydale/ David Quarterman 氏

教育機関: The University of Sheffield

専攻: Landscape Architecture

学業面の成果

Landscape Architecture コースは、公園や広場などの屋外のデザインを学ぶためのコースです。各モジュール（単元）において、対象地が設定されていて、対象地のデザイン案が主な成果として成績に反映されます（この課題を Studio Project と言います）。

春学期のモジュールは Strategic Forest Ring Masterplan というものでした。今回は都市計画レベルの少し大きなスケールのプロジェクトです。シェフィールド市街地の周りに「リングロード」と呼ばれる環状道路（両側3車線ずつ）があり、歩行者にとっては市街地に行く際の一つの障害となっています。このリングロードをいかに歩行者のためにリデザインするか、そしてその中で年の中にどのように樹木を導入できるかがプロジェクトのメインテーマでした。また、建築物とランドスケープの関係を考え、建物の高さや形を戦略的に考えて提案することも課題でした。さらに、これが初めての初めから終わりまでグループワークで完成させるプロジェクトでした。

私たちのグループは、中国人二人、イギリス人一人、日本人一人（私）の国際的なグループでした。グループワークは非常に面白く、意見の対立も多々ありましたがそれぞれの得意分野を生かすことができ、良いチームだったと思います。提案としては、リングロードの中央分離帯を広げ、帯状の公園的な空間にすること、また大きな建物が密集する地域にはそれに対応して大きな屋外空間を用意して歩行者が感じる圧迫感を低減することなどでした。先生方からの評価も良く、総合で70ポイントいただきました（過去最高でした!）。一人でやるよりもいろんなアイデアが出たことも興味深く、また自分の意見を主張することも以前より自信を持ってできるようになったと思います。



6週間共に頑張った仲間

イースター休暇

イースター休暇はイギリス南部の海辺の町、イーストボーンと、フランスのパリに行ってきました。

イーストボーンはとても暖かく、小さな町なので海辺で遊んだり友達とまったり過ごすことができました。セブンシスターズという、白い断崖絶壁が美しい景勝地にも行きました。70メートル以上の真っ白の崖は壮大でとても感動しました。



セブンシスターズにて

パリでは、ちょうどノートルダム寺院の火災直後で、ノートルダム寺院は遠目で眺めることしかできず残念でしたが、エッフェル塔や凱旋門、ルーブル美術館など有名な場所に行くことができました。一番興味深かったのは、セヌ川沿いの歩行者専用空間で、自転車はもちろんスクーターやセグウェイなど、いろんな乗り物が行き交い、屋外フィットネス教室やビアガーデンなどいろんなアクティビティがあって、とても活気ある空間でした。私もパリ市街はレンタルスクーターで移動していました。とても便利で、車と同じくらい歩行者、自転車等のための整備が進んでいる印象を受けました。授業で先生が紹介していた場所でもあったので、実際に行くことができよかったです。



セーヌ川沿いの風景（左）



凱旋門から見たエッフェル塔（中央）



ミロのヴィーナス（右）

フラワーショーで銀金賞受賞

課外活動としては、6月5日から9日にシェフィールドの近くで開催された、チャッツワース・フラワーショーで、友人と二人で花壇デザインコンペティションに参加し、銀金賞を受賞しました。フラワーショーは、RHS（Royal Horticulture Society）が主催するガーデニングの祭典で、4月ごろから毎月、英国各地で開催されています。最も有名なのはロンドン近郊で開催されるチェルシー・フラワーショーです。

準備は1月ごろからはじめ、デザインやコンセプトの提出、4月のイースター休暇の終わりごろから植物を購入して育成、6月頭に会場で実際に花壇を作りました。各工程が初めてのことばかりで、学校の授業もあったためとても大変でしたが、非常に良い経験になりました。デザインとして紙の上に描いたものが実際に形になるのは感慨深いものがありました。植物はコントロールできないので、描いたデザインと実際とは違うものになるのも、実感できてよかったと思います。



デザイン画（左）と実際に出来上がったもの（右）

コンペティションのお題が「五感」だったので、私たちのコンセプトは音楽を表現することでした。タイトルは「A Flowering Concert」でした。



パートナーの Jingyi と。



たくさんの人に見てもらうことができました！

受け入れ地区でのロータリーとの関わり、奉仕活動、カウンセラーの方々との交流

4月23日に、ロンドンに留学している同期奨学生の宮田春香さんの所に遊びに行きました。日本の焼肉を久しぶりに食べました！シェフィールドには日本料理のお店があまりないのでロンドンは少し羨ましいです。



宮田さんと焼肉！

コースが忙しく、ロータリーの大きな行事もなかったので会合等には特に参加していません。フラワーショーで使う植物を育てるために、Rotary Club of Abbeydale の Dorothy Birksさんと娘の Megさんが快くお庭のスペースを貸してくださり、3週間ほど、植物のお世話と、お庭仕事のお手伝いをしました。庭仕事にすっかり魅了されてしまったので、今後も定期的にお手伝いに行くつもりです。

直面した課題、今後の課題

今学期はいろんな経験ができてとても充実していました。夏休みは日本に帰国し、北海道にある高野ランドスケープという会社でインターンシップをします。来年度、集大成となるスペシャルプロジェクト（卒業制作）では、デザインの対象地を自分で選びます。夏の間に候補地の選定をしたいと思います。また、修士論文のテーマも考えなくてははいけません。1年間で学んだことをしっかり自分の中に定着させたいと思います。